

太陽生命カップ 2019 第 10 回全国中学生ラグビーフットボール大会  
実施要項

1. 目的 U15 世代の選手の育成を図り、日本全国の中学生ラグビーの普及と発展を促進し、同時に 15 以下の中学生ラグビーに携わる指導者の質の向上を図ることを目的とする。
2. 名称 太陽生命カップ 2019 第 10 回全国中学生ラグビーフットボール大会
3. 主催 (公財) 日本ラグビーフットボール協会
4. 共催 水戸市、(公財) 水戸市スポーツ振興協会
5. 主管 関東ラグビーフットボール協会、茨城県ラグビーフットボール協会
6. 特別協賛 太陽生命保険株式会社
7. 協賛 株式会社ヒト・コミュニケーションズ、株式会社シミズオクト (予定)、
8. 全国餅工業協同組合 (予定)
9. 後援 スポーツ庁、茨城県、茨城県教育委員会、水戸市教育委員会、  
(公財) 茨城県体育協会、水戸市スポーツ協会、読売新聞社 (すべて予定)
10. 期日 ファイナルステージ日程 2019 年 9 月 14 日 (土)・15 日 (日)・16 日 (月・祝)  
[9 月 14 日 (土)] 代表者会議、《大会第 1 日目》1 回戦  
[9 月 15 日 (日)] 《大会第 2 日目》2 回戦、女子①、記念①  
[9 月 16 日 (月)] 《大会第 3 日目》決勝戦、3 位決定戦、順位戦、女子②、記念②
10. 会場 ケーズデンキスタジアム水戸 (水戸市立競技場)・ツインフィールド (水戸市立サッカー・ラグビー場)
11. 大会組織
  - ・本大会ファイナルステージの開催に際しては、各団体の業務分掌を設ける。
  - ・大会実行委員会、大会運営委員会を組織し、各委員長、副委員長、委員を任命する。
  - ・これ等の組織をもって、円滑な大会運営を図ることとする。
12. ブロック制と参加チーム数
  - (1) 第 1 ブロックは学校課外活動の中学校 8 チーム、第 2 ブロックは社会体育のラグビースクール (及びジュニアクラブ) 8 チーム、第 3 ブロックは都道府県等の女子代表 8 チーム、第 10 回記念ブロックは男子の部 4 チーム、合計で 28 チームとする。
  - (2) 出場チームの推薦枠を支部ラグビーフットボール協会に下記のように割り当てる。
    - 【第 1 ブロック・中学校】 8 チーム (関東 3・関西 3・九州 2)
    - 【第 2 ブロック・ラグビースクール】 8 チーム (関東 3・関西 3・九州 2)
    - 【第 3 ブロック・都道府県代表女子】 8 チーム (関東 3・関西 3・九州 2) ※ 7 人制
    - 【第 10 回記念ブロック・特別推薦枠】 4 チーム (開催地 1・関東 1・関西 1・九州 1)
13. 参加チームの資格要件
  - (1) ファイナルステージ参加チームの要件  
参加チームの資格要件は以下の通りとする。  
なお、チームは、U15 カテゴリー (中学 2 年生、3 年生) で構成されていることとする。  
【第 1 ブロック、第 2 ブロック】  
中学校、ラグビースクールの主登録選手で構成する「単独チーム」とする。  
※「単独チーム」とは、下記の①～④の要件を満たしているチームとする。
    - ① 年初の日本ラグビーフットボール協会へのチーム登録 (含む選手登録) 時に一つのチームとして登録している。
    - ② 事実上、年間を通して全ての活動を一つのチームとして活動しており、且つ、翌年 3 月まで同一チームとして活動する。
    - ③ 本大会登録役員が、他の参加チームの登録役員と重複していない。
    - ④ 母体が、複数のチームであっても上記①～③の要件を満たしている場合は「単独チーム」とみなす。但し、年初の登録に際して母体となるチームの所在地 (実質的な活動地を含む) が、複数の都道府県をまたぐ場合、関係する全ての支部ラグビーフットボール協会、及び該当支部ラグビーフットボール協会を管轄する支部ラグビーフットボール協会の中学生管轄委員会の事前承認を必要とする。  
【第 3 ブロック】  
参加チームは、支部ラグビーフットボール協会が推薦する都道府県ラグビーフットボール協会等の女子選手で構成する「代表チーム」とする。  
※「代表チーム」とは、各都道府県等において該当する管下のラグビースクール、ジュニアラグビークラブ、中学校等の中学生カテゴリーの主登録チームから推薦され、選抜された女子選手で構成していることとする。但し、登録選手が少数の都道府県協会については、支部協会による事前承認を得て、

特例として複数の都道府県を合同して代表チームを編成することができる。なお、各地域の状況を考慮して、都道府県代表、スクール代表、中学校代表などの形態のチームを推薦することができる。

**【第10回記念ブロック】**

参加チームは、開催地協会、3支部協会がそれぞれ推薦する「単独チーム」とする。

※「単独チーム」の要件は、第1・2ブロックと同じ。

推薦要件は、以下のとおりとする。

① 関東、関西、九州の各1チームは当該大会の次点チームから選出する。

② 中学校、ラグビースクールの別は問わない。

(2) 本大会ファイナルステージ出場チーム

本大会ファイナルステージ出場チームは、支部ラグビーフットボール協会で開催する1st.ステージ、或いは選考試合等にて相応の成績を残し、且つ、当該支部ラグビーフットボール協会が（公財）日本ラグビーフットボール協会にファイナルステージへの出場について推薦したチームとする。

(3) チームの構成人数(含む登録候補選手数(スコッド))

チームは以下の人数で構成する。

**【第1ブロック、第2ブロック、第10回記念ブロック】**

1チームは、登録役員2名、登録候補選手（スコッド）30名以内（最低登録候補選手数は15名）として最大で32名、最小で17名とする。

**【第3ブロック】**

1チームは、登録役員3名、女子登録候補選手（スコッド）12名以内(最低登録候補選手数は10名)とする。

(4) 登録候補選手(スコッド)の変更、及び選手登録(ベンチ入り可能な選手)

チームは、本規定に従い、大会参加申込書を提出する。提出後の変更は、登録候補選手（スコッド）変更届を提出する。登録候補選手（スコッド）変更届の最終提出期限は、「代表者会議」とする。

各試合の選手登録（ベンチ入り可能な選手）は、「登録候補選手」の中から、第1・第2・第10回記念ブロックは22名以内、15名以上を選出、第3ブロックは12名以内、10名以上を選出し、試合ごとに決められた時間までにメンバー表を本部に提出する。

試合グラウンド、及びベンチに入ることができるのは、第1ブロック・第2ブロック・記念大会ブロックはメンバー表に記載された登録役員2名、登録選手22名以内、(最低登録選手数は15名)合計24名以内とする。

第3ブロックは、メンバー表に記載された登録役員3名、登録選手12名、合計15名以内とする。

<フロントロー選手>

チームは、フロントローの選手、又はフロントローの訓練を受け、且つ、フロントローとしてしっかりとしたスクラムを組むことができる選手を登録選手（ベンチ入り選手）の内、最低5名以上、揃えていなければならない。(全ブロック共通)

(5) セーフティーアシスタント

チームはセーフティーアシスタントを選任することができる。希望するチームは事前に大会本部に登録する。なお、セーフティーアシスタントについては、費用補助の対象外とする。試合において、セーフティーアシスタントはドクター席横に待機し、マッチドクターの指示に従って適宜、活動する。

但し、有資格者不在の場合等を含めて、各グラウンド1~2名は大会本部にて用意する。

(6) チームの登録役員(指導者)

**【第1ブロック、第10回記念ブロック（中学校チーム）】** 学校長もしくは教員等とする。

**【第2ブロック、第10回記念ブロック（ラグビースクールチーム）】** チーム指導者とする。

**【第3ブロック】** 都道府県協会、及び支部協会が認定する指導者とする。

(7) 登録役員のコーチ資格の要件

登録役員の内、最低1名は、原則として（公財）日本ラグビーフットボール協会公認資格であるB級コーチ(育成コーチ)以上の資格を有していることとする。但し、本年度は特例措置として、スタートコーチの資格を有していることで可とする。

(8) 傷害保険等への加入

出場チームの選手・役員は、本大会期間を対象とするスポーツ安全保険やスポーツ傷害保険と同等か、それ以上の傷害保険に事前（予選、選考試合開始前）に加入していなければならない。

14. 選手参加資格

選手の参加資格は以下のとおりとする。

【全ブロック】

- (1) 選手は、(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録されている者であること。
- (2) 選手は本大会、予選大会、選考試合には「当該主たる活動チーム」から参加しており、その他のチームから重複して当該大会の予選、選考試合を含む試合に選手登録、或いは当該試合に出場していないこととする。※副チームから参加することはできない。

【第3ブロック】

第3ブロックの選手は、当該都道府県代表チームに中学校、ラグビースクール、ジュニアクラブ等、に所属する中学生カテゴリーの主登録チームから推薦された女子とする。

- (3) 選手の学年(及び年齢)

選手は、U15 カテゴリー(中学2年生、3年生)の該当者であり、且つ、平成16年(2004年)04月02日～平成18年(2006年)04月01日に生まれた者とする。なお、中学1年生は出場することはできない。

但し、過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、特別措置として1年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に1名の出場に限り、この場合、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。なお、下記(5)に該当する者については本特別措置の適用はしない。

- (4) 保護者承諾書・学校長の承諾

【第2ブロック、第3ブロック、第10回記念ブロック(ラグビースクールチーム)】

出場する選手は、保護者が大会の趣旨を理解し参加を承諾した上で、保護者承諾書を提出した者とする。

【第1ブロック、第10回記念ブロック(中学校チーム)】

学校長の承諾を前提にして保護者承諾書の提出は割愛できることとするが、この場合、実際に学校長が保護者に対して大会趣旨を説明し、保護者が十分に理解し参加を承諾していなければならない。

- (5) 外国人選手は、選手登録をすることができるが、試合への出場は、同一時間に1名以内の出場に限り、

15. 参加申込方法(参加資格を含む)

3支部ラグビーフットボール協会から推薦された本大会へ出場するチームは、以下の書類を8月11日(日)を期限として、大会事務局に提出(必着)しなければならない。

- ① 【様式1】大会参加申込書(第1ブロック/第2ブロック/第3ブロック用)
- ② 【様式2】チーム調査票(共通)
- ③ 【様式3】宿泊・交通調査票(共通)
- ④ 【様式4】承諾書(第2ブロック/第3ブロック用)
- ⑤ 【様式5】登録候補選手(スコッド)変更届(第1ブロック/第2ブロック/第3ブロック用)  
※登録候補選手(スコッド)の変更があった場合使用する。
- ⑥ 【様式6】セーフティーアシスタント登録用紙(共通)
- ⑦ 【様式7】お弁当申込書(共通)
- ⑧ 【様式8】銀行口座登録書(共通)
- ⑨ 【様式9】調整練習グラウンド使用調査書(共通)
- ⑩ 集合写真(jpeg形式:HP掲載用)
- ⑪ 1st & 2nd 試合用ジャージ・パンツ・ソックスの写真(jpeg形式)
- ⑫ 第2ブロック、第3ブロックについては、本大会を対象とするスポーツ安全保険等の傷害保険の加入者名簿(写しで可)を提出する。

※第10回記念ブロックのチームは、中学校チームは第1ブロック、ラグビースクールチームは第2ブロックの書類を使用すること。

16. 競技規則及び競技方法

- (1) 競技規則

(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の「2018年度U-15ジュニアラグビー競技規則」による。

※また、「U-15ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠する。

- (2) 競技方法

第1ブロック、第2ブロック、第10回記念ブロックは12人制、第3ブロックは7人制で実施する。

- (3) 試合時間  
第1ブロック・第2ブロック・第10回記念ブロックの試合時間は、20分ハーフとする。第3ブロックの試合時間は、7分ハーフとする。但し、大会日程に変更があった場合は短縮される場合がある。
- (4) 大会形式  
大会形式は、第1ブロック、第2ブロック、第3ブロックともに8チームによるトーナメント戦を行うほか、並行して敗者による順位戦を実施する。記念大会ブロックは4チームによるトーナメント戦を行う。
- (5) 試合の組み合わせ  
試合の組み合わせは出場チームが決定した時点で、主催協会決定する。
- (6) スターティングメンバーの背番号  
各試合において登録選手の背番号とスターティングメンバーのポジション番号が同一であることとする。
- (7) 引き分け・次回戦への出場権  
試合において同スコアの場合は、引き分けとする。次回戦への出場については、  
①トライ数の多いチームが次回戦に出場する。  
②トライ数が同じ場合は、ゴール数の多いチームが次回戦に出場する。  
③トライ数・ゴール数が同じ場合は、抽選によって次の試合への出場を決定する。
- (8) 決勝戦、3/4位決定戦での引き分け  
決勝戦での同点引分けの場合は両チーム優勝とし、3/4位決定戦も同点引分けの場合は両チーム3位とする。
- (9) 最低選手数の要件  
登録選手が傷病などにより減少し、試合に出場できる選手数が第1ブロック、第2ブロック、第10回記念ブロックにおいては、11名未満になった場合（チーム）、第3ブロックでは7名未満になった場合、その時点で試合を中止し不戦敗とする。
- (10) 出場停止（レッドカード）  
レッドカードを受けた選手は、原則としてその後の本大会の試合には出場できない。但し、最終決定は大会規律委員会の決定に委ねる。
17. 費用
- (1) 交通費・宿泊費等の費用は、参加チームの負担とする。
- (2) なお、交通費は一部、（公財）日本ラグビーフットボール協会の規定に準じて、補助金を支給する。補助金額は、本大会に出場が決定したチームに対して通知する。
- (3) 試合中に発生した負傷等の医療費、その他の経費は当該チームの負担とする。
- (4) 大会参加料は1チームにつき第1ブロック・第2ブロック・第10回記念ブロックは20,000円、第3ブロックは14,000円とする。
18. 表彰  
第1・第2ブロックは、優勝・準優勝・3位チームを表彰する。第3ブロックは、優勝・準優勝チームを表彰する。第10回記念ブロックは優勝チームを表彰する。
19. 健康管理  
(1) 大会参加にあたっては、出場チームの登録役員は、保護者から選手が健康であり本大会に出場について問題がないことを確認すると同時に過去の病歴などを把握しなければならない。  
(2) 大会期間中、選手の健康管理には十分注意しなければならない。
20. 特別行事（選手の交流ファンクション）※調整中  
9月15日にケーズデンキスタジアム水戸で実施する。
21. その他  
その他、本要項にない項目は別途大会規約にて規定する。

以上